厚生労働省科学研究費補助金 難治性疾患政策研究事業 【 脊柱靭帯骨化症に関する調査研究 】 令和元年度第1回班会議

国立研究開発法人 日本医療研究開発機構委託研究開発費 難治性疾患実用化研究事業

【後縦靭帯骨化症患者レジストリの構築】

【後継靭帯骨化症に対する骨化制御機構の解明と治療法開発に関する研究】

令和元年度第1回合同班会議

令和元年7月6日(土)

於:東京医科歯科大学 M&D タワー2F 鈴木章夫記念講堂

8:30 基礎班ミーティング 東京医科歯科大学 3号館2F 医学科講義室1

(敬称略)

10:00 開会の辞 脊柱靭帯骨化症に関する調査研究班

研究代表者 大川 淳

10:05 ご挨拶 厚生労働省難病対策課

ご挨拶 国立保健医療科学院

研究事業推進官 武村 真治

ご挨拶 AMED 戦略推進部 難病研究課

調査役 中島 唯善

ご挨拶 全国脊柱靭帯骨化症患者家族連絡協議会

会長 増田 靖子

10:20 多施設臨床研究報告1(発表7分、質疑3分)

座長 筑波大学 國府田 正雄

1)半自動解析ソフトウェア: SCT を用いた OPLL-DTT 評価 - 多施設前向き研究-

慶應義塾大学

中島 大輔

2)頚椎 OPLL 患者立脚型データによる痛みと行動制限の実際と全脊柱 CT 画像の前向き評価

東京医科歯科大学

平井 高志

3) 胸椎後縦靭帯骨化症に対する脊髄モニタリング多施設研究

浜松医科大学

吉田 剛

4) 頚髄症患者における術後脳局所活動の可塑性と予後予測

大阪大学

武中 章太, 牧野 孝洋, 坂井 勇介, 海渡 貴司

5) FOP-ラパマイシン治験の進捗(AMED研究)と患者レジストリの構築

東京大学

芳賀 信彦

11:20 基礎研究・治療開発研究

脊柱靭帯骨化症、治療開発研究 今後の展望

慶應義塾大学

松本 守雄

11:25 基礎護演

座長 理化学研究所 池川 志郎

脊柱靭帯骨化症の解明に向けた 腱・靭帯分化誘導系の構築

広島大学 宿南 知佐

12:10 ---食事休憩---(弁当配布)

「脊柱靭帯骨化症研究班」幹事会 3号館3F 医学科講義室2 (担当:吉井) (幹事会には各分担施設より1名ご参加ください)

患者会との懇話会 --- 3号館 6F 大学院特別講義室 (担当:湯浅・加藤)

13:00 臨床講演

座長 慶應義塾大学 松本 守雄

班会議5年間のまとめ

東京医科歯科大学 大川 淳

13:35 多施設臨床研究報告2(発表7分、質疑3分)

座長 自治医科大学 木村 敦

6)圧迫性頚髄症手術前後の転倒による症状悪化に関する多施設前向き研究

自治医科大学 木村 敦

7)胸椎黄色靱帯骨化症多施設研究

名古屋大学

安藤 圭, 今釜 史郎, 小林 和克, 町野 正明 両角 正義, 神原 俊輔, 井上 太郎

8) びまん性特発性骨増殖症に伴った脊椎損傷の調査 - 多施設研究 -

慶應義塾大学

岡田 英次朗, 松本 守雄

9) 頚椎後縦靱帯骨化症レジストリ -AMED 研究-

東京医科歯科大学 吉井 俊貴

- 14:20 閉会の辞
- 14:30 各分科会(スモールミーティング)

・頚椎 + OYL Database----- 共用講義室 1 (M&D タワー2F)

・全脊 CT ----- "

• rs-fMRI ----- "

・転倒 ------ 医学科講義室 1 (3 号館 2F)

・DISH 脊椎損傷 ----- "

・DTT ------ 整形外科研修室 (M&D タワー11F)

令和元年度第2回班会議(予定) 令和元年11月30日(土)